

令和2年版

# 泉大津の環境

—— 資料編 ——

泉大津市

## 目 次

	頁
・風向別頻度図	1
・一酸化窒素 (N O)	2
・二酸化窒素 (N O <sub>2</sub> )	3
・窒素酸化物 (N O <sub>x</sub> )	4
・二酸化窒素濃度分布図	5
・浮遊粒子状物質 (S P M)	9
・微小粒子状物質 (P M 2. 5)	1 0
・光化学オキシダント (O <sub>x</sub> )	1 1
・光化学スモッグ予報等発令状況	1 2
・市内主要水路水質調査結果	1 2
・大津川水質調査結果	1 6
・航空機騒音測定結果	1 7
・環境騒音測定結果	1 7
・自動車騒音常時監視結果	1 8
・有害大気汚染物質測定結果	1 9
・ダイオキシン類測定結果	2 0
・法・条例に係る届出状況	2 1
・項目別苦情件数	2 1
・発生源別苦情件数	2 1
・用途地域別苦情件数	2 1
・参考資料 地球温暖化対策の推進に関する泉大津市実行計画 総括表	2 2

注：大気汚染項目等は、泉大津市役所 6 階観測室での測定結果

(大阪府地域大気汚染常時監視測定データファイルによる)

# 風配図 - 月別

測定局 : 泉大津市役所

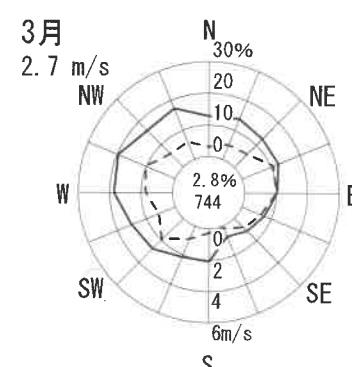
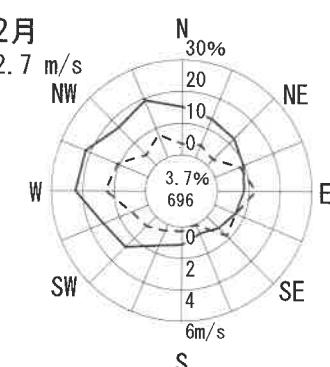
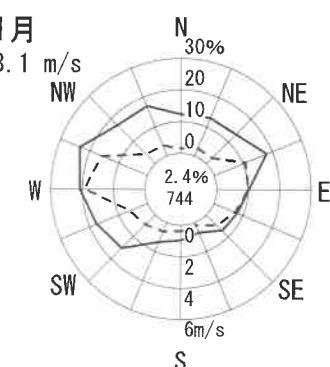
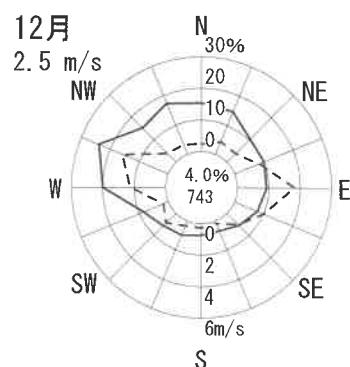
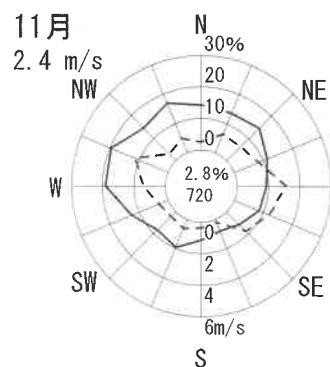
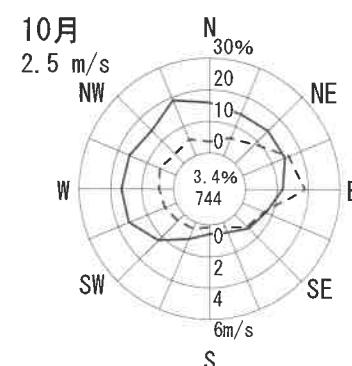
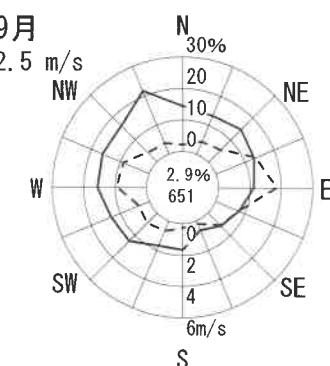
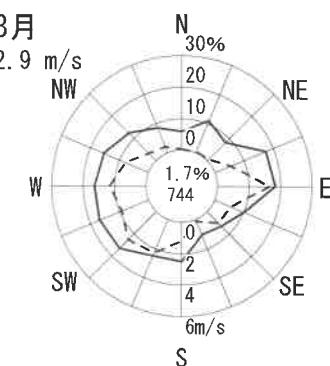
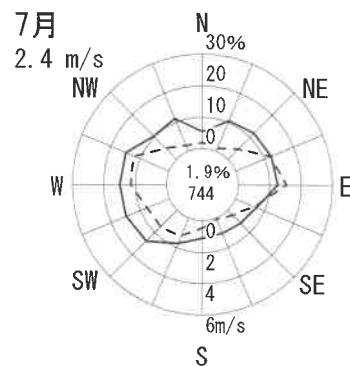
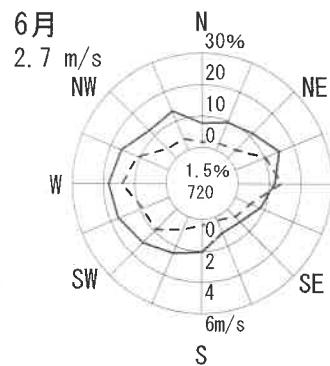
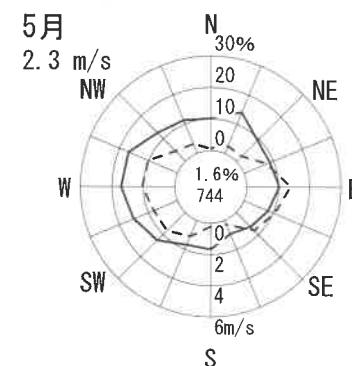
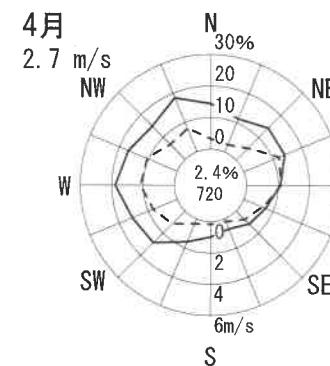
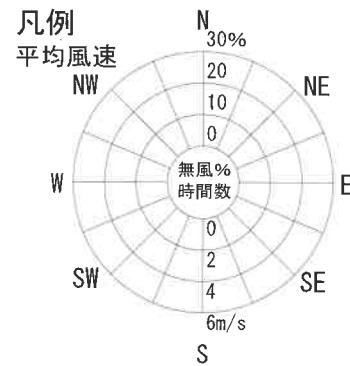
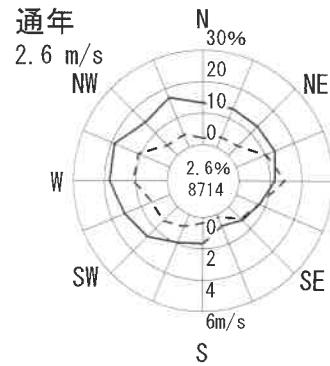
2019年4月～2020年3月 1～24時

風向風速計高さ 24.0 m

----- 出現頻度

— 平均風速

円内 無風%  
測定時間数



## 一酸化窒素 (NO)

項 目		令和元年									令和 2 年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	26	30	29	29	31	29	31
測 定 時 間	時間	712	736	711	735	735	642	731	701	698	736	688	733
月 平 均 値	ppm	0.003	0.001	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001	0.003	0.005	0.002	0.004	0.002
1 時間値の最高値	ppm	0.081	0.033	0.029	0.021	0.039	0.017	0.026	0.036	0.056	0.051	0.079	0.056
日平均値の最高値	ppm	0.016	0.005	0.004	0.005	0.011	0.003	0.004	0.009	0.018	0.012	0.025	0.011

有 効 測 定 日 数	測 定 時 間	年 平 均 値	1 時間値の最高値	日平均値の年間 98%値
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)
358	8558	0.002	0.081	0.012

二酸化窒素 (NO<sub>2</sub>)

項目		令和元年									令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	26	30	29	29	31	29	31
測定時間	時間	712	736	711	735	735	642	731	701	698	736	688	733
月平均値	ppm	0.015	0.013	0.011	0.011	0.007	0.010	0.012	0.014	0.018	0.013	0.016	0.014
1時間値の最高値	ppm	0.057	0.052	0.047	0.052	0.033	0.036	0.045	0.048	0.059	0.054	0.068	0.071
日平均値の最高値	ppm	0.037	0.023	0.023	0.027	0.016	0.019	0.022	0.028	0.037	0.033	0.036	0.035
1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

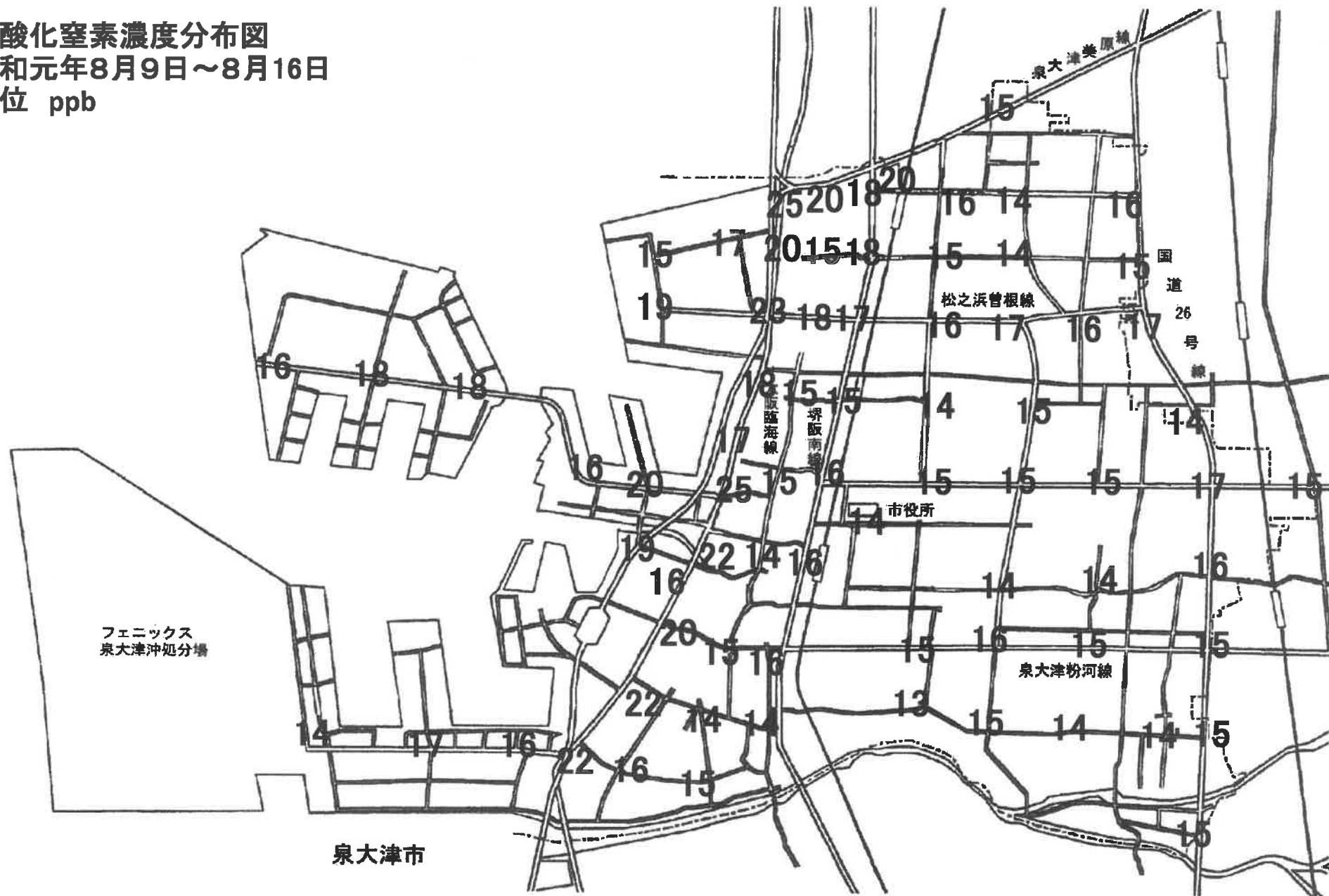
有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	1時間値が0.2ppmを超えた時間数とその割合	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数とその割合	日平均値が0.06ppmを超えた日数とその割合	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数とその割合	日平均値の年間98%値	98%値評価による日平均値が0.06ppmを超えた日数				
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(時間)	(%)	(時間)	(%)	(日)	(%)	(日)	(%)	(ppm)	(日)
358	8558	0.013	0.071	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.033	0

窒素酸化物 (NO<sub>x</sub>)

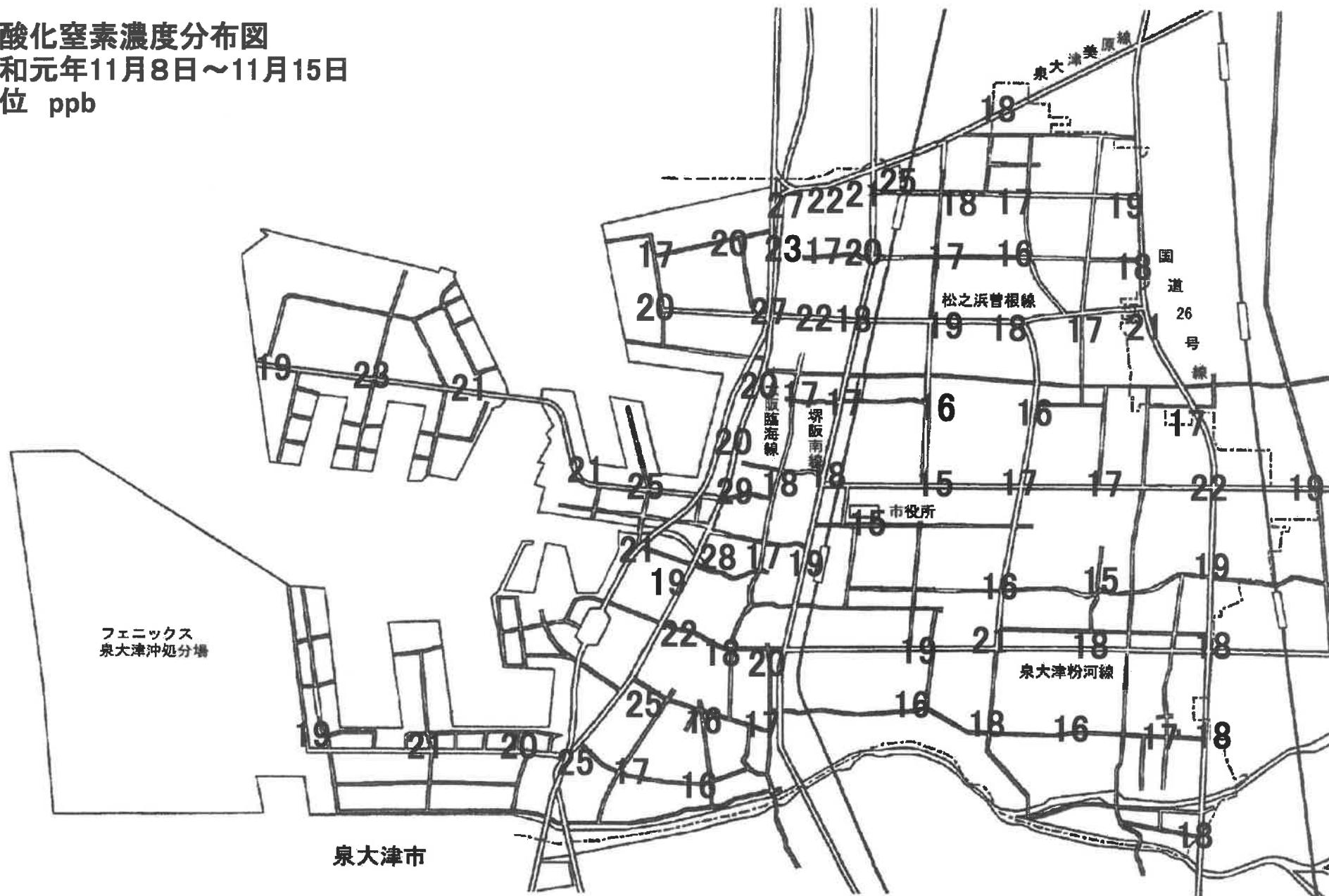
項目		令和元年									令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	26	30	29	29	31	29	31
測定時間	時間	712	736	711	735	735	642	731	701	698	736	688	733
月平均値	ppm	0.018	0.015	0.013	0.013	0.010	0.012	0.013	0.017	0.023	0.015	0.020	0.016
1時間値の最高値	ppm	0.125	0.077	0.076	0.058	0.049	0.042	0.064	0.074	0.094	0.087	0.128	0.109
日平均値の最高値	ppm	0.053	0.028	0.025	0.030	0.019	0.021	0.025	0.036	0.056	0.045	0.057	0.046
月平均値のNO <sub>2</sub> ／(NO+NO <sub>2</sub> )	%	85.0	90.4	89.0	84.2	76.9	88.5	88.9	84.1	79.0	84.1	80.9	86.9

有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値の最高値	日平均値の年間98%値	年平均値のNO <sub>2</sub> ／(NO+NO <sub>2</sub> )
(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)	(ppm)	(%)
358	8558	0.015	0.128	0.045	84.6

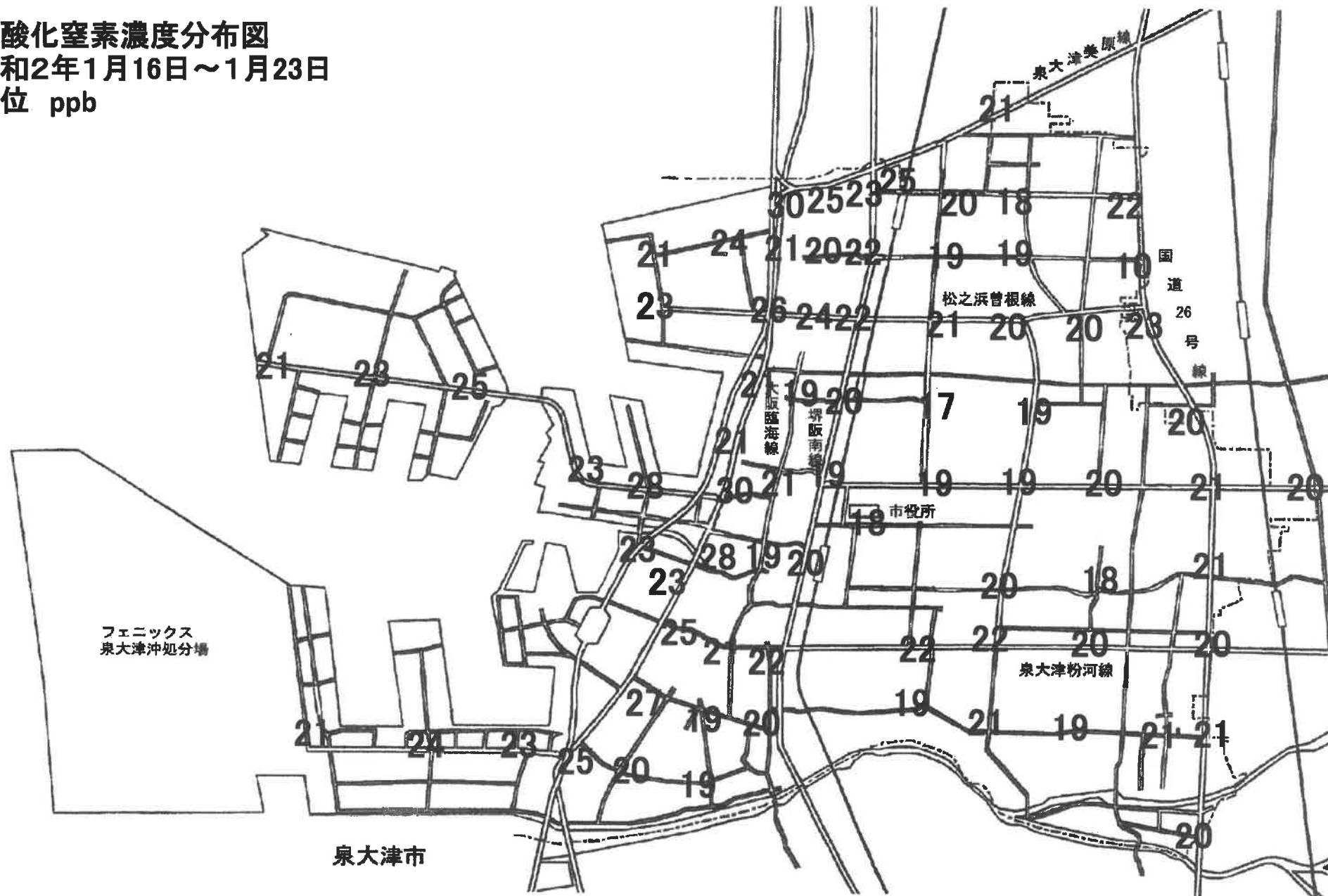
## 二酸化窒素濃度分布図 令和元年8月9日～8月16日 単位 ppb



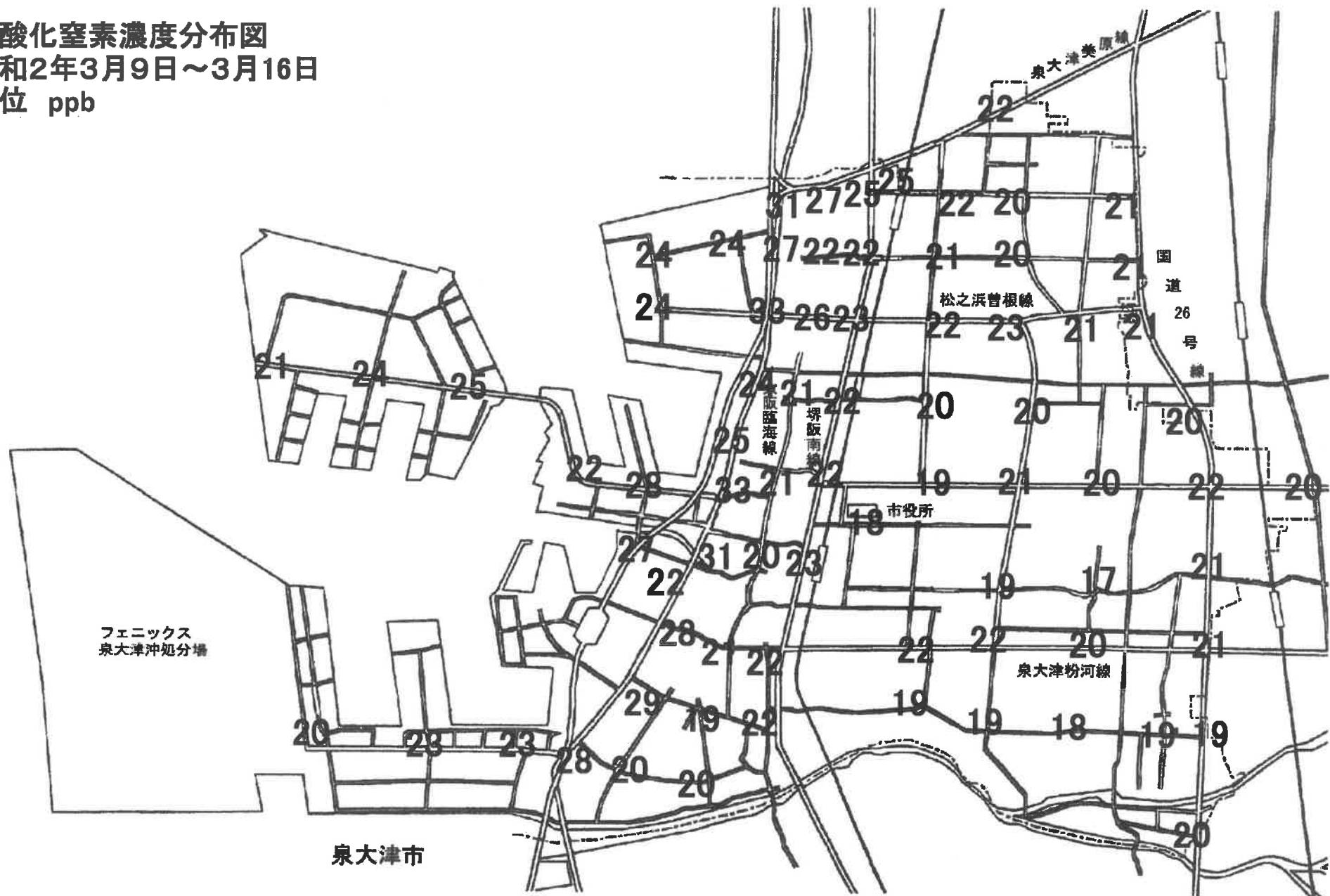
二酸化窒素濃度分布図  
令和元年11月8日～11月15日  
単位 ppb



二酸化窒素濃度分布図  
令和2年1月16日～1月23日  
単位 ppb



二酸化窒素濃度分布図  
令和2年3月9日～3月16日  
単位 ppb



## 浮遊粒子状物質 (SPM)

項目		令和元年									令和4年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有効測定日数	日	30	31	30	31	31	26	26	30	31	31	29	31
測定時間	時間	717	741	716	740	741	645	645	715	740	740	693	740
月平均値	mg/m <sup>3</sup>	0.017	0.019	0.019	0.020	0.025	0.016	0.015	0.014	0.015	0.011	0.015	0.014
1時間値が 0.20mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1時間値の最高値	mg/m <sup>3</sup>	0.058	0.059	0.059	0.063	0.148	0.056	0.062	0.055	0.083	0.036	0.047	0.044
日平均値の最高値	mg/m <sup>3</sup>	0.039	0.049	0.039	0.039	0.086	0.035	0.041	0.030	0.038	0.022	0.026	0.030

有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が 0.20 mg/m <sup>3</sup> を超えた時間数とその割合		日平均値が 0.10mg/m <sup>3</sup> を超えた日数とその割合		1時間値の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値 0.10 mg/m <sup>3</sup> を超えた日が 2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値 0.10 mg/m <sup>3</sup> を超えた日数		
			(日)	(時間)	(mg/m <sup>3</sup> )	(時間)	(%)	(日)	(%)	(mg/m <sup>3</sup> )	(mg/m <sup>3</sup> )	(有り・無し)
357	8573	0.017	0	0.0	0	0	0.0	0.148	0.039	無し	0	0

微小粒子状物質 (PM 2.5)

項目		令和元年									令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
有効測定日数	日	29	31	30	31	31	26	28	30	31	31	29	31
測定時間	時間	705	741	715	740	740	645	689	716	739	739	690	739
月平均値	$\mu / \text{m}^3$	13.4	14.4	13.0	10.5	10.9	9.1	9.0	10.0	12.3	9.0	11.6	10.7
日平均の最高値	$\mu / \text{m}^3$	29.2	38.0	29.8	22.2	29.4	20.7	23.5	20.3	34.9	19.0	20.3	20.5
日平均値が $35 \mu / \text{m}^3$ を超えた日数	日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

有効測定日数	測定時間	年平均値	日平均値の 98% 値	日平均値が $35 \mu / \text{m}^3$ を超えた日数とその割合		98% 評価による日平均値が $35 \mu / \text{m}^3$ を超えた日数
				(日)	(%)	
358	8598	11.2	27.2	1	0.3	0

光化学オキシダント ( $O_x$ )

項目		令和元年									令和2年		
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	28	31	30	31	31	29	31
昼間測定時間	時間	447	454	444	460	449	400	461	445	455	454	431	457
昼間の1時間値の月平均値	ppm	0.043	0.053	0.045	0.033	0.037	0.036	0.030	0.027	0.020	0.027	0.027	0.034
昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	13	24	21	13	12	11	4	0	0	0	0	1
	時間	53	149	87	22	67	34	8	0	0	0	0	3
昼間の1時間値が0.12ppmを超えた日数と時間数	日	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	時間	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高値	ppm	0.095	0.127	0.097	0.071	0.129	0.087	0.088	0.058	0.042	0.047	0.051	0.063
昼間の日最高1時間値の月平均値	ppm	0.060	0.073	0.064	0.050	0.057	0.056	0.046	0.039	0.032	0.036	0.038	0.045

昼間測定日数	昼間測定時間	昼間の1時間値の年平均値	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	昼間の1時間値の最高値	昼間の日最高1時間値の年平均値		
(日)	(時間)	(ppm)	(日)	(時間)	(日)	(時間)	(ppm)	(ppm)
364	5357	0.034	99	423	2	3	0.129	0.050

● 光化学スモッグ予報等発令状況（令和元年）

（単位：回）

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	計
予報	大阪府	0	3	0	0	2	0	0	0	5
	泉大津市	0	3	0	0	2	0	0	0	5
注意報	大阪府	0	3	0	0	2	0	0	0	5
	泉大津市	0	2	0	0	2	0	0	0	4

● 市内主要水路水質調査結果

八軒川

分析項目 採水年月日	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	透視度 (度)	D O (mg/L)
H31.4.18	7.3	3.3	6.0	3	>100	7.3
R1.6.13	7.1	7.2	8.2	16	38	5.3
8.26	7.6	2.7	5.9	6	84	5.5
10.7	7.3	4.9	5.7	4	>100	5.1
12.9	7.6	10.0	15.0	8	34	0.87
R2.2.6	7.6	6.2	6.4	3	96	5.2
最大値	-	10	15.0	16	>100	5.4
最小値	-	2.7	5.7	3	34	1.5
平均値	-	5.7	7.8	6.6	75	3.3

## 新 川

分析項目 採水年月日	p H —	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	S S (mg/L)	透視度 (度)	D O (mg/L)
H31. 4. 18	8.6	8.6	10	2	78	16
R1. 6. 13	7.8	6.4	7.7	9	58	10
8.26	8.4	3.8	6.6	5	63	12
10.7	8.3	5.4	5.8	2	>100	10
12.9	7.7	7.5	7.7	6	>100	14
R2. 2. 6	8.4	13	7.5	6	98	19
最大 値	—	13	10	9	>100	19
最小 値	—	3.8	5.8	2	58	10
平均 値	—	7.5	7.6	5	82	13.5

## 豎 川

分析項目 採水年月日	p H —	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	S S (mg/L)	透視度 (度)	D O (mg/L)
H31. 4. 18	7.8	6.8	6.7	3	77	6.7
R1. 6. 13	7.6	6.6	8.3	5	90	3.5
8.26	7.8	2.0	5.7	9	73	4.8
10.7	7.6	2.7	5.1	4	>100	4.8
12.9	8.0	5.7	6.2	3	86	5.0
R2. 2. 6	7.8	15.0	6.0	4	75	4.7
最大 値	—	15	8.3	9	>100	6.7
最小 値	—	2.0	5.1	3	73	3.5
平均 値	—	6.4	6.3	4	83	4.9

## 緑川

分析項目 採水年月日	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	透視度 (度)	DO (mg/L)
H31.4.18	7.3	2.1	3.3	1	>100	9.9
R1.6.13	7.4	1.9	3.0	2	>100	11
8.26	7.3	1.6	3.2	2	>100	13
10.7	7.1	4.7	4.2	3	>100	9.2
12.9	7.3	3.8	4.4	4	86	8.7
R2.2.6	7.4	8.4	4.8	4	91	7.2
最大値	-	8.4	4.8	4	>100	13
最小値	-	1.6	3.0	1	86	7.2
平均値	-	3.7	3.8	2	96	9.8

## 安治川

分析項目 採水年月日	pH	BOD (mg/L)	COD (mg/L)	SS (mg/L)	透視度 (度)	DO (mg/L)
H31.4.18	7.8	7.8	11	9	63	10
R1.6.13	7.6	4.5	7.2	3	>100	6.8
8.26	8.4	2.6	5.7	3	>100	14
10.7	7.6	5.4	7.7	4	>100	5.4
12.9	7.4	5.0	8.6	4	65	3.7
R2.2.6	7.7	14	7.4	8	>100	6.0
最大値	-	14	11	9	>100	14
最小値	-	2.6	5.7	3	63	3.7
平均値	-	6.5	7.9	5	88	7.6

[有害物質・その他]

分析項目 河川名	カドミウム (mg/L)	シアン (mg/L)	鉛 (mg/L)	六価 クロム (mg/L)	ヒ素 (mg/L)	総水銀 (mg/L)	P C B (mg/L)	総窒素 (mg/L)	総リン (mg/L)	大腸菌群数 (MPN/100mL)
八軒川 (令和2年2月6日採水)	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	3.2	0.52	$2.1 \times 10^5$
新川 (令和2年2月6日採水)	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	8.6	0.35	$7.9 \times 10^3$
豊川 (令和4年2月6日採水)	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	4.0	0.42	$6.0 \times 10^4$
緑川 (令和4年2月6日採水)	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	1.5	0.088	$1.2 \times 10^4$
安治川 (令和4年2月6日採水)	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	N.D.	4.7	0.39	$4.6 \times 10^4$

注：N.D. は検出下限値未満を示す。

総窒素、総リン、大腸菌群数は年平均値である。

● 大津川水質調査結果 (採水地点：大津川 南海本線鉄橋)

項目	採水年月日	令和元年 6月24日	令和元年 9月26日	令和元年 12月25日	令和2年 3月5日	最大	最小	平均
採水時刻	15:30	15:40	16:25	16:40	—	—	—	—
水温 (℃)	27.0	27.5	12.6	16.6	25.4	21.0	18.4	
流量 (m <sup>3</sup> /秒)	0.968	0.882	0.781	1.027	0.84	0.22	0.55	
透視度 (度)	72	32	<100	62	90	54	70	
pH 値	8.4	8.5	7.9	7.9	8.9	6.8	—	
BOD (mg/L)	4.5	3.0	2.5	2.7	4.5	2.5	3.2	
COD (mg/L)	6.1	5.1	6.0	4.8	6.4	4.1	5.5	
DO (mg/L)	7.7	7.5	9.3	15	15	7.5	9.9	
SS (mg/L)	<1	2	4	7	7	<1	3.5	
大腸菌群数 (MPN/100mL)	$5.4 \times 10^4$	$7.0 \times 10^3$	$4.9 \times 10^3$	$1.7 \times 10^3$	$5.4 \times 10^4$	$1.7 \times 10^3$	$1.7 \times 10^4$	
カドミウム (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
鉛 (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
シアノ (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
ヒ素 (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
六価クロム (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
総水銀 (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
PCB (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
トリクロロエチレン (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
テトラクロロエチレン (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
1,1,1-トリクロロエタン (mg/L)	—	N.D.	—	—	—	—	N.D.	
陰イオン界面活性剤 (mg/L)	—	0.03	—	—	—	—	0.03	
総窒素 (mg/L)	0.89	1.4	1.8	1.5	1.8	0.89	1.4	
総リン (mg/L)	0.16	0.12	0.096	0.091	0.16	0.091	0.12	

注：N. D. は検出下限値未満を示す。

(大津川水域水質保全対策協議会調べ)

●航空機騒音測定結果（泉大津市汐見町 大阪府営堺泉北港汐見公園）

測定地点	L den (dB)											
	令和元年									令和2年		
泉大津市汐見町	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
離着機数（日平均）	580	572	576	586	589	558	538	561	572	578	440	274
平均	38	<37	41	<37	<37	<37	<37	37	38	39	<37	38
最小	<37	<37	<37	—	<37	—	—	<37	<37	—	—	—
最大	41	43	48	38	39	39	39	40	43	43	40	47
測定日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31

Lden：航空機騒音に係る環境基準（専ら住居の用に供される地域以外においてLden 62以下）の評価単位として用いられているもので、エネルギー積分を行う評価指標である。表中の「<37」は、Lden値が37未満であることを示す。

(参考) 関西国際空港を離発着する航空機の騒音測定結果（関西国際空港環境監視機構令和元年度報告書より）

●環境騒音測定結果（L<sub>Aeq</sub>：等価騒音レベル）

道路に面する地域（測定期間：令和2年2月3日～4日）			単位：デシベル	
道 路 名 用 途 地 域	車線数		昼 間 6:00～22:00	夜 間 22:00～6:00
府道大阪臨海線 西港町14 (準工業地域)	6	測定値	6 7	6 2
		環境基準	7 0	6 5
府道泉大津市美原線 助松町1-11 (準工業地域)	4	測定値	7 2	6 8
		環境基準	7 0	6 5

注：環境基準は人の健康を保護し、及び生活環境を保全する上で維持することが望ましい基準です。

●自動車騒音常時監視結果

評価の実施年度	評価対象道路		評価区間の始点の住所	評価区間の終点の住所	評価区間の延長 (km)	評価区間全体				
	路線名	車線数				評価対象住居等戸数 a. =b+c+d+e	昼間・夜間とも基準値以下 b	昼間のみ基準値以下 c	夜間のみ基準値以下 d	昼間・夜間とも基準値超過 e
2019	大阪臨海線	6	泉大津市西港町17	泉大津市汐見町	1.3	30	30	0	0	0
2019	泉大津美原線(新)	2	泉大津市臨海町	泉大津市助松町1丁目3	0.6	221	172	10	0	39

## 有害大気汚染物質測定結果

### ●ベンゼン

測定地点	環境基準値	$\mu\text{ g}/\text{m}^3$
市役所屋上	年平均値が $3\mu\text{ g}/\text{m}^3$ 以下であること	年平均 $0.61\mu\text{ g}/\text{m}^3$

### ●トリクロロエチレン

測定地点	環境基準値	$\mu\text{ g}/\text{m}^3$
市役所屋上	年平均値が $130\mu\text{ g}/\text{m}^3$ 以下であること	年平均 $0.45\mu\text{ g}/\text{m}^3$

### ●テトラクロロエチレン

測定地点	環境基準値	$\mu\text{ g}/\text{m}^3$
市役所屋上	年平均値が $200\mu\text{ g}/\text{m}^3$ 以下であること	年平均 $0.19\mu\text{ g}/\text{m}^3$

### ●ジクロロメタン

測定地点	環境基準値	$\mu\text{ g}/\text{m}^3$
市役所屋上	年平均値が $150\mu\text{ g}/\text{m}^3$ 以下であること	年平均 $1.9\mu\text{ g}/\text{m}^3$

令和元年度大阪府有害大気汚染物質モニタリング調査結果より

●ダイオキシン類測定結果

測定項目	測定場所	測定結果	環境基準
水質	大津川 大津川橋	0.13 pg-TEQ/L	1 pg-TEQ/L
底質		0.20 pg-TEQ/g	150pg-TEQ/g

水質は年2回測定の平均 底質は年1回の測定である

令和元年度大阪府ダイオキシン類常時監視結果より

泉大津沖埋立処分場からの放流水のダイオキシン類測定結果

単位: pg-TEQ/L

測定回数	最小値	最大値	平均値	管理基準
年4回	0.00017	0.0010	0.00038	10

大阪湾広域臨海環境整備センター調べ

● 法・条例に係る届出状況

届出区分	設置許可	設置	使用	変更許可	変更	廃止	氏名変更	承継	その他	計
大気	13	0		2	5	9	0	6		35
水質	0	5	0	2	4	4	8	0	1	24
騒音振動	3	0		1	0	4	0	0		8
特定建設								127	127	
ダイオキシン類								6	6	
土壤								13	13	
公害防止管理者等								14	14	
合計	0	21	0	2	7	9	21	0	167	227

● 項目別苦情件数

項目区分	大気	水質	土壤汚染	騒音	振動	地盤沈下	悪臭	その他	計
件 数	12	4	0	23	3	0	14	0	56
比率 (%)	22	7	0	41	5	0	25	0	100

● 発生源別苦情件数

発生源区分	農業	建設業	製造業	運輸・通信業	卸売・小売業	サービス業	公務	家庭生活	事務所	道路	神社寺院等	その他	不明	計
件 数	0	26	11	0	1	4	0	8	0	0	0	1	5	56
比率 (%)	0	46	20	0	2	7	0	14	0	0	0	2	9	100

● 用途地域別苦情件数

地域区分	住居系地域	近隣商業地域	商業地域	準工業地域	工業地域	工業専用地域	その他の地域	計
件 数	22	0	0	33	0	1	1	56
比率 (%)	39	0	0	59	0	3	2	100

●温室効果ガス（CO<sub>2</sub>）排出量（CO<sub>2</sub>排出量を算定する項目より積算）※目標値（第5期）：CO<sub>2</sub>排出量を、2030年度に2013年度比で40%削減を目指す。

基準年度（平成25年度）	削減目標	目標値（第5期）	令和元年度実績値
7552t-CO <sub>2</sub> (100.0%)	40%	4531t-CO <sub>2</sub> (60.0%)	6811t-CO <sub>2</sub> (90.2%)

●CO<sub>2</sub>排出量を算定する項目【 】は温室効果ガスの排出量をCO<sub>2</sub>換算で表した値  
( ) は基準年に対する削減率(%)

活動項目	基準年度（平成25年度）	令和元年度実績値
電気使用量	9,948,395kWh 【5,193.1t-CO <sub>2</sub> 】 (100.0%)	8,609,405kWh 【4,494.1t-CO <sub>2</sub> 】 (86.5%)
ガス使用量	都市ガス (施設、公用車) 973,618m <sup>3</sup> 【2,171.2t-CO <sub>2</sub> 】 プロパンガス 285m <sup>3</sup> 【1.7t-CO <sub>2</sub> 】 合計 【2,172.9t-CO <sub>2</sub> 】 (100.0%)	都市ガス (施設、公用車) 945,256m <sup>3</sup> 【2,107.9t-CO <sub>2</sub> 】 プロパンガス 1,854m <sup>3</sup> 【11.1t-CO <sub>2</sub> 】 合計 【2,119.0t-CO <sub>2</sub> 】 (97.5%)
ガソリン使用量	30,328リッル 【70.4t-CO <sub>2</sub> 】 (100.0%)	33,985リッル 【78.8t-CO <sub>2</sub> 】 (112.1%)
軽油使用量	12,352リッル 【31.9t-CO <sub>2</sub> 】 (100.0%)	10,848リッル 【28.0t-CO <sub>2</sub> 】 (87.8%)
灯油使用量	32,174リッル 【80.1t-CO <sub>2</sub> 】 (100.0%)	35,280リッル 【87.8t-CO <sub>2</sub> 】 (109.7%)
自動車走行に伴う メタン及び一酸化 二窒素の排出	【2.193t-CO <sub>2</sub> 】 (100.0%)	【2.307t-CO <sub>2</sub> 】 (105.2%)
自動車のエアコン 使用に伴うハイドロ フルオロカーボンの 排出	【1.158t-CO <sub>2</sub> 】 (100.0%)	【1.144t-CO <sub>2</sub> 】 (98.8%)

●CO<sub>2</sub>排出量を算定しない項目

活動項目	基準年度（平成25年度）	令和元年度実績値
上水道使用量	190,012m <sup>3</sup> (100.0%)	147,227m <sup>3</sup> (77.5%)
エコ製品の購入	353品/669品 掲載率52.8%	413品/705品 掲載率58.6%
コピー用紙使用量 (A4換算枚数)	4,547,000枚 (100.0%)	5,277,000枚 (116.1%)
廃棄物量 (本庁舎)	10.5t (100.0%)	10.1t (96.2%)
エコカーの導入	—	公用車におけるエコカーの導入 48.8%

●参考：CO<sub>2</sub>排出量を削減するための対策

活動項目	基準年度（平成25年度）	令和元年度実績値
太陽光発電 システム	15施設	16施設 287,922kWh 150.3t-CO <sub>2</sub> の削減

---

令和3年3月

令和2年版

## 泉大津の環境

資料編

編  
集  
行

泉大津市都市政策部環境課

泉大津市東雲町9番12号

TEL 0725-33-1131 (代)

FAX 0725-22-6040

---